

SUWA SEIRYO JUNIOR HIGH SCHOOL

2023
学校案内



併設型中高一貫教育校

長野県諏訪清陵高等学校
附属中学校



文部科学省「スーパーサイエンスハイスクール」指定校

夢 *Open the door to the future* をカタチに



諏訪清陵の中高一貫教育

始める 深める 広げる 高める

諏訪清陵附属中学校

始める
1年

6年間の基礎を固める。
学習、生活習慣の確立。
学ぶことの意義や方法の理解。
集団づくり。すべてを始める。

深める
2年・3年

諏訪清陵附属中学全面展開。
深く学ぶ授業を中心とした
活気ある生活。
高い学力、広い視野、強い意志の養成。

一貫生として全員が進学

諏訪清陵高等学校

広げる
1年

一貫生と選抜生が切磋琢磨する中
で、意識や行動を大きく広げる。
高校3年間の基礎を固める。

高める
2年・3年

諏訪清陵高校全面展開。自由な校風
の様々な場面で自らを鍛え、仲間と
共に高い志を実現する。高い学力、
広い視野、強い意志の体現。

「高い学力」「広い視野」「強い意志」を備えた 21世紀の社会に貢献できる骨太なリーダーを育成します

諏訪清陵高校・諏訪清陵附属中学校 校長 山岸 明



長野県の中高一貫教育は、「人の痛みがわかる豊かな人間性」「伸びる力を伸ばす学力向上」の実践によって「リーダーシップを発揮して社会貢献できる力」の育成を目指しています。

中南信地区のモデル校として平成26年度に開校した「諏訪清陵高校附属中学校」は、今年度満10歳を迎えました。中高6年間で学問の本質を

じっくり探究し、高い志を持って、清陵高生とともに和気あいあいと学びます。6年間の「清陵」を満喫した先輩方の多くは、高校卒業後に最高学府に進学します。

一般中学と違い、「清陵中」は、生徒が広域から通っているのいろいろな地域の友だちに出会うことも魅力です。清陵中の先生方は優

しく、きっとあなたに寄り添い、あなたの得意を伸ばしてくれることでしょう。そんな「清陵」に入るチャンスは2回。3年後の高校受験で再チャレンジも可能です。

小学生の皆さん、そんな「諏訪清陵」で中学・高校時代を一緒に過ごしませんか！皆さんのチャレンジを待っています！

目指す生徒像

「高い学力」「広い視野」「強い意志」を実現させる
様々な教育活動に取り組んでいます。

高い
学力

特色ある授業
教養講座
Eタイム

- 将来の研究活動や社会貢献につながる重厚な教養主義による確かな知性の伸長
- 探究的な学習による深い思考力と主体的に学ぶ力の涵養

広い
視野

総合的な学習の
時間 I 類・II 類
土曜講座
語学研修 など

- 社会の人々とのふれあいを通じた、共同意識やコミュニケーション能力の育成
- 幅広い年齢集団の交流を利用した、協調性や指導力の涵養

強い
意志

部活動・運動会
湖周マラソン
クラスマッチ
など

- 6年間の計画的な進路学習による将来を展望する構想力と自立心の育成
- 様々な体験学習によるやり抜く精神力・体力や責任ある行動力の涵養



→4・5 ページ参照



→6・7 ページ参照



→8・9 ページ参照

基本理念

人の心の痛みがわかる豊かな人間性の涵養、伸びる力を伸ばす学力の向上などにより、さまざまな分野でリーダーシップを発揮することができ、社会のために貢献できる人材の育成を目指す

教育目標

- 1 明治28年以來の伝統に培われた「高い学力」「広い視野」「強い意志」を基礎に、21世紀の社会に貢献できる優れた人材を育成する
- 2 生活全般を通して多様な経験を積む機会を設け、豊かな人間性や公共性、社会性を育む



諏訪清陵附属中学校の授業は、『自分で課題を設定し、見通しをもって解決していく学び』、『仲間と共に追究し、新たな発見や問いが生まれる探究的な学び』、『学びを振り返り、次の学びに生かす連続的な学び』を大切にしています。

確かな知性 深い思考力 主体的に学ぶ力

諏訪清陵の「学び」

授業はもちろん、家庭学習でも自主的に学習に取り組み、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。また、小テストや単元テスト、年2回の総合テストを組み合わせ、学習内容の定着を自分自身で確認します。その上で、学習面談を行い、教師と生徒が一緒になって課題を明ら

かにし、力を高め続けていくことができます。

さらに、中高一貫校の利点を生かし、より発展的な課題に取り組み、自分の考えや追究の過程を、周りに説明、発信することで、表現力を高め、学びを深めます。



授業

1週間30コマの授業設定や、通常授業を行う30週と特別編成授業を組み合わせた年間35週以上の授業時数の設定により、授業時間を多く確保しています。

学習指導要領の内容を扱い基礎・基本の確実な定着を図った上で、実物に触れ、考えを深める活動を行い、これからの時代に求められている学力を伸ばします。

日課表	登校時間 8:15				
	月	火	水	木	金
	Eタイム 8:20-8:30 朝学活 8:30-8:40	Eタイム 8:20-8:30 朝学活 8:30-8:40	集会・講話 朝学活 8:20-8:40	Eタイム 8:20-8:30 朝学活 8:30-8:40	Eタイム 8:20-8:30 朝学活 8:30-8:40
1	8:50 - 9:40	8:50 - 9:40	8:50 - 9:40	8:50 - 9:40	8:50 - 9:40
2	9:50 - 10:40	9:50 - 10:40	9:50 - 10:40	9:50 - 10:40	9:50 - 10:40
3	10:50 - 11:40	10:50 - 11:40	10:50 - 11:40	10:50 - 11:40	10:50 - 11:40
4	11:50 - 12:40 昼食	11:50 - 12:40 昼食	11:50 - 12:40 昼食	11:50 - 12:40 昼食	11:50 - 12:40 昼食
5	13:20 - 14:10	13:20 - 14:10	13:20 - 14:10	帰学活 13:20-13:30	13:20 - 14:10
6	14:20 - 15:10	14:20 - 15:10	14:20 - 15:10	総合的な学習の時間 13:30-15:10	14:20 - 15:10
放課後	清掃 15:15-15:25 学びたいむ 15:35-16:00 帰学活 16:05-16:15	帰学活 15:15-15:25 委員会(隔週) 紳タイム(隔週) 15:30-16:10	清掃 15:15-15:25 帰学活 15:35-15:45	清掃 15:15-15:25	清掃 15:15-15:25 帰学活 15:35-15:45
	完全下校 17:40 (木は15:50)				

特色ある授業

『教科横断授業』では、教科の枠にとらわれず、複数の教科を組み合わせて、授業が行われます。教科の組み合わせは様々で、複数の側面から物事を見たり、考えたりすることで、視野を広げ、自ら主体的に課題に向き合っていく姿勢が育ちます。

昨年度実施例

- ☆理科×数学 「このはし渡るべからず～休さんはとんちで、君たちは科学で橋渡し～」
- ☆英語×保健体育 「えいごではなそう ～スポーツできるかな?～」
- ☆国語×英語 「Be a good translator = ☆☆ × ♡♡」



現役清陵 中学生の声

名村 一乃さん
9期生

様々な教科が融合されて授業が行われる教科横断授業は、普通の授業よりも新鮮さを感じ、とても楽しかったです。国語×英語の授業では英語の歌の歌詞を同じグループの人と協力して日本語に訳すということをしました。直訳とは違って英語のニュアンスを感じ取ることができ、興味深いものでした。



Eタイム

毎朝10分間、英語の絵本を読む「多読」を行います。英語圏の子どもたちが使用している絵本に触れることで、英語力を高めるとともに、世界とつながろうとする意欲が高まります。

現役清陵 中学生の声

玉田 穂空さん
9期生

自分に合ったレベルの本を選ぶことができるので、無理なく英語に触れることができます。入学当初は英文を読むのにかなり時間がかかっていましたが、今ではEタイムのおかげもあって、スラスラ読めるようになってきました。読んだ冊数や語数を記録しているので自分の頑張りや成長が見えて、意欲が湧くことも魅力です。



令和4年度 英語検定 取得状況

	受検率	準2級以上取得者率
1学年	57.5%	10.0%
2学年	62.5%	35.0%
3学年	63.8%	75.6%

※2級取得者(3年生18人・2年生5人・1年生3人)
準1級取得者(3年生2人)

高校の教員による授業

通常の授業でも技能教科や少人数学習を行う教科を中心に高校教員による授業が行われます。また、『教養講座』では、高校教員による専門的な内容の学習により、知識や教養を深めます。

昨年度実施例

- ☆国語 「古典作品を読む」
- ☆社会 「プラトンとアリストテレス」
- ☆数学 「折り紙数学」
- ☆理科 「探ってみよう重心の世界」
- ☆英語 「やってみよう大学入試問題」



確かな学力の定着と、自らの力を自ら伸ばす学習者の育成

『校外模試』を効果的に行い、中学校3年間の学力や学習習慣を定期的に測定し、高い学力と広い視野を獲得し、強い意志のもと、個性と優れた可能性の芽を育てるために、校外模試で定期的にフィードバックします。

- 学力推移調査：4月 9月 1月(全学年)
- 中学総合学力調査：11月(全学年)
- 駿台中学生テスト：11月(全学年希望者)
- ベネッセ・鉄緑会東大模試：1月(中3生希望者)



現役清陵 中学生の声

藤森 大輔さん
9期生

清陵の授業は、教科書をあまり使いません。例えば、数学では、自分が決めたテーマでレポートを書きます。理科では、先生が計画した実験だけを行うのではなく、実験の計画を班ごとに一から立てて行います。また、他の教科でも、自分で説明文を書いたり、プレゼンテーションをしたり、軽いスピーチをしたりすることがあります。このように、自分たちで主体的に学んでいく授業がたくさんあります。そのため、はじめのうちは大変そうに思ってしまうかもしれませんが、慣れていくにしたがって、学習が楽しくなり、より幅広い考え方が身についていきます。



現役清陵 高生の声

西村優佳さん 北原将道さん
呉陽登さん 6期生

教科学習では情報機器を使ったり、グループ活動を行ったりする中で、知識の応用力や発信力が身に付きます。例えば、中学校の社会の学習では、「模擬選挙～自分たちで政党をつくってみよう～」というテーマで、各グループで政党をつくり、少子高齢化、教育の問題など現代の日本社会の課題をどう解決していくかを発表しました。高校の学習では、ワークシートや授業を通して、より確実な知識の定着や、思考力・判断力・表現力が向上します。授業や部活、学友会など充実した中高6年間の学校生活を、清陵で送りませんか。



思い描く未来 理想の実現 に向けて

主体的に学び続ける人を目指す

本校の総合的な学習の時間ではI類「Academic Communication」とII類「Building my Career」とよばれる2つの時間があります。I類では探究的な学習を通して「アカデミックスキル」や「コミュニケーションスキル」を高めつつ「まなび方を学ぶ」ことを目標として学習をします。II類では、様々な人・物・事との出会いを通して、「多様な考え方や生き方」を感じながら、「生き方を学ぶ」ことを目標として学習をします。その2つの力を高めることで「主体的に学び続ける人」を育成し、自分の思い描く未来や理想の実現に向けて羽ばたく力を身につけます。

中学ではI類、II類の学習から主体的に学び続ける人を育成します

I類 Academic Communication I類では、まなび方を学ぶ

1年 前期 SEIRYO TIMES
後期 「すわ」っていいよ

前期は「清陵」を、後期は「諏訪」を題材にして、情報収集や分析の仕方を学び、共同探究の良さを実感します。



2年 前期 防災減災学習
後期 SEIRYO tanQ

前期は「防災減災」を題材に、自ら問いを設定し、追究する力を育成します。後期は、これまでの学習から自分でテーマを設定します。



3年 通年 SEIRYO tanQ

3年間の学びの集大成として、1つのテーマを粘り強く追究し、他者の意見を取り入れながら、最適解を導き出します。



全学年 10月 中間発表会
2月 年度末AC発表会

発表の立場では表現力・説明力を磨き、聞き手の立場ではクリティカル・シンキングする力を高めます。



現役清陵 中学生の声
小林 雅人さん
8期生



清陵中の探究活動の大きな特徴は、生徒個人ごとに、自分が興味を持っていることについて徹底的に極められることだと思います。私は、物作りに興味を持っており、ロボットの機構についての研究を行っています。自分が本当に好き

な内容をテーマにできるので、楽しく探究を進めることができます。また、発表時には、聞き手から建設的な意見をたくさんもらえるため、探究がより深まると感じています。

II類 Building my Career II類では、生き方を考える

1年 9月 農林業体験学習

森林整備・農作業・家畜の飼養などを通して、「勤労の尊さ」「生産者の気持ち」「いのちを育む大切さ」を感じ、考えます。



2年 10月 社会福祉体験学習

実際の体験を通して、社会貢献のためにできることを考えたり、「働くとは」「生きるとは」について考えを深めたりして、これからの自分の生き方を見つめなおします。



3年 7月 キャリアウィーク

実際に勤労体験をしたり、働く人々と懇談をしたりすることで、働く方々の思いを知り、様々な人の勤労観や人生観に触れ、働く意義を考えます。



全学年 12月 土曜講座

土曜日に授業を行うことで、先輩や保護者、地域の方に協力をいただき、広く社会を見つめ、社会における役割や将来の生き方を考えます。



現役清陵 中学生の声
小泉 良太郎さん
9期生



講義の中で、「ぶつちょ」や「PETボトルのキャップ」を用いたロケットの話がありました。しっかりと燃料がロケットに使われているという先入観がありました。しかし、身近な素材など

を発想の転換によって使えるようにしていくということから、先入観にとらわれず、柔軟な発想を心がけることが「新」を作り出すことに必要であるということを確認しました。

I類 II類 I類とII類の要素をもつ活動

2年 7月 語学研修I

英語を母語とする家族が経営するペンションで、英語を用いた生活体験を行い、実践的コミュニケーション能力を高めます。



3年 10月 研修旅行

最先端の学問や勤労場面に触れ、自分の将来像や学習展望を意識する目的で、関東・東北方面への研修旅行を行います。

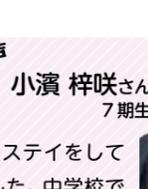


3年 3月 語学研修II

海外で、現地の学校と交流を行ったり、ホストファミリーと生活を送ったりして、相手意識に立った考え方を身につけます。



現役清陵 高生の声
小濱 梓咲さん
7期生



語学研修IIでは、ホームステイをして現地の中学校に通いました。中学校では現地生徒とペアになって授業を受けたり、マオリなどの現地の文化に触れたりしました。また、マザーとは日常会話はもちろん、放課後に色々な場所に連れて行ってもらいました。コミュニケーションをとる場面が日本と比べて非常に多く、加えて英語で伝えなければならないため大変でしたが、その分話が弾んだ時の喜びも強く感じました。あっという間で、とても濃い8日間でした。

現役清陵 高生の声

芦川 舞奈さん
5期生



附属中では、毎年自分の気になることや解決したい問題について研究を行い、参観日や課題研究発表会でポスターセッションを行ってきました。この経験が高校の課題研究に大いに繋がったと思います。3年間自分で研究テーマを決めていたため、高校の課題研究のテーマ決めがスムーズに進み、また授業内や課題研究発表会での発表も難なく行うことができました。附属中と高校でのこれらの経験は日々の探究心を高めてくれたと思います。

*より広く、豊かに体験する

学友会活動

学友会長
栗原 賢さん
8期生



清陵中には学友会という組織があります。学友会では、学校をよりよくするために様々な企画を実施しています。企画実施の際は、高い自治意識を持ち、前年度の形にとらわれることなく、毎年アイデアを出し合っているところが清陵中

の良いところです。また生徒一人ひとりが主役となって行動できるように、役員が工夫して運営を行っています。10年目の節目の今年、生徒全員が輝ける学校を目指して運営していきます。

学校行事



- 4月 入学式
オリエンテーション
合宿(1年)
- 5月 スケッチ遠足
- 6月 芸術鑑賞
中体連大会
- 7月 学習合宿(1年)
語学研修I(2年)
キャリアウィーク(3年)
清陵祭
- 8月 運動会
- 9月 農林業体験学習(1年)
前期総合テスト
- 10月 中間発表会
湖周マラソン
社会福祉体験学習(2年)
研修旅行(3年)
- 11月 音楽会
- 12月 土曜講座
- 1月 百人一首大会
- 2月 中学学習発表会
後期総合テスト
年度末AC発表会
- 3月 終業式
卒業証書授与式
語学研修II
(3年希望者)
学習合宿(2年)

部活動

- <運動系>
男子バスケットボール部
女子バスケットボール部
男子バレーボール部
女子バレーボール部
卓球部
陸上部
- <文化系>
吹奏楽部
音楽部
書道部
美術部
科学部



磨け！才能の原石

実績

大会等の主な成績

- ・水泳 女子 400m自由形 北信越大会 第6位
800m自由形 北信越大会 第6位
- 男子 50m自由形 県大会 第7位
100m自由形 県大会 第8位
- ・陸上 男子 100m 通信陸上大会 第4位
北信越大会出場 全国大会出場
- 男子共通走高跳 通信陸上大会第4位
- ・スケート 男子 1500m・3000m
女子 1000m・1500m 全国大会出場
- ・アイスホッケー 中南信合同チーム 全国大会出場

コンクール等の主な成績

- ・人権作文コンテスト 長野県教育委員会賞・優秀賞
- ・日本学生科学賞 県知事賞・優良賞・入選
- ・統計グラフコンクール パソコン統計グラフの部県知事賞
第4部県知事賞 全国大会第4部第1位(日本統計学会会長賞)
- ・少年の主張長野県大会 県知事賞 全国大会出場
- ・科学の甲子園ジュニア全国大会 長野県代表チーム 第3位

現役清陵生の声

清陵祭は全校を4つのグループに分けて、小学生が対象のいろいろな企画を行いました。自分たちで内容を考えるため、準備に時間がかかりますが、小学生の楽しそうな姿を見ると「頑張ったよ」と大きな達成感があります。また、高校との合同企画もあります。(7期生 覚前陽菜乃さん)

運動会では、A組とB組に分かれ、一丸となって競技します。生徒が企画運営を行い、お互いを応援することで普段よりも一体感を味わえます。また、湖周マラソンでは、日頃目にする諏訪湖をそれぞれのペースで一周します。高校生も一緒に走る行事です。(7期生 山崎優太さん)

清陵中の音楽会は、生徒たちが選曲から練習まで進めます。学級や学年で曲の理解を深め、感じたままに表現するのが魅力です。また、音楽部と吹奏楽部の演奏も聴くことができます。自分たちの音楽をホールに響かせてください。(7期生 本間千尋さん)

1学年では農林業体験学習を行います。私が体験したのは酪農です。そこで、家畜の牛は自然な最期を迎えさせてあげることができないと聞きました。命を頂いていることを実感し、食料を無駄にしないようにしたいと強く思いました。(9期生 上條美祐さん)

My best memory is of the treasure hunt. We walked in the forest and solved quizzes. This English camp was a good experience for me. I spent a quality time. I will try to study, use and speak English more.(8期生 上田伊織さん)

現役清陵生の声

清陵中では、部員全員が目標を一つに日々練習を重ね、ときには高校生を交えながら活動に励んでいます。限られた時間の中で活動内容を工夫し、自分たちに必要なトレーニングを考えることで、学習の場面だけでなく部活動の中でも思考力や判断力を育てています。(卓球部 7期生 上田千宙さん)

私の所属する吹奏楽部では、週に一度、高校生と合同練習をしています。先生方や仲間への挨拶、綺麗な音色や後輩に指導する姿など、練習の中で見る高校生の姿に刺激を受けます。高校生の取り組みを間近で見ることができると中高一貫校の魅力を生かして、一層成長したいです。(吹奏楽部 8期生 高橋紗矢さん)

私は、入学時に高校ソフトテニス部に入りました。入部の際、体格差に加え、男女混同で練習することにはじめは躊躇しましたが、「こんな貴重な練習の機会はない」と思い、練習に励みました。中学生の時から高校生と一緒に練習できるのは、中高一貫校の魅力であり強みだと思います。(高校ソフトテニス部 7期生 大蔵真佑季さん)

*未来の清陵生へ (高校からのメッセージ)

「清陵」でなければ
できないものが
ここにはある



普段の生活の中で、疑問に感じること、不思議に思うこと、もっとこうしたいのにとすることはありますか？誰かに問題を与えられるのではなく、常に自ら課題意識を持ち、どうしたらその課題を解決できるのかを本校では大切にしています。中高一貫校ならではの利点を大いに活用し、高校生や清陵高校の先生にも意見をいただきながら、その課題を深く、そして広く学びへとつなげていきます。部活動や文化祭をはじめ、多くの活動を高校生と共にし、貴重な天体ショーの時期には、高校生が同じ望遠鏡をのぞき、宇宙への夢を広げます。清陵高校は、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール (SSH) に指定され、高校2年次には沖縄への「SSH 沖縄研修」があり、現地で本物に触れる体験を行います。本校で学んだ生徒と、高校から入学する生徒が切磋琢磨し、また時には

協働的に活動を行いながら、これまでも多岐にわたる多くの研究活動を行ってきました。本校卒業生だけではなく、清陵でぜひ学びたいという強い志を持った生徒が高校で融合することに、新たな可能性を持つことができます。また、大学入試において総合型選抜や推薦入試では、高校での「課題研究」と題される探究活動の実績が評価され、難関大に合格した生徒も多く、中には本校から高校まで継続して探究活動を行った生徒もいます。これらの活動で養われる課題解決能力は大学入試のみならず、今や社会で強く求められる資質、能力であると言われています。清陵中学、清陵高校は普段のハイレベルな授業に加え、自ら主体的に学ぶ姿勢を持っている生徒を応援します。本校からスタートするこの6年間には、多くの人と出会い、「清陵」でなければできない数々の体験が待っています。

卒業生の進路

国立大学			
大学名	令和5年度入試		
	年度	現	卒
室蘭工業	1	1	1
弘前	1	1	1
東北	2	2	2
秋田	1	1	1
山形	1	1	1
福島	1	1	1
茨城		1	1
筑波	4	4	4
宇都宮	2	2	2
群馬	2	1	3
埼玉	2	2	2
千葉	4	4	4
東京	1	1	1
東京芸術	1	1	1
東京農工	1	1	1
横浜国立	1	1	2
新潟	5	1	6
富山	4	4	4
金沢	2	2	2
福井	1	1	1
山梨	4	2	6
信州	18	7	25
岐阜	2	2	2
静岡	4	4	4
愛知教育	1	1	1
豊橋技術科学	1	1	1
名古屋	3	3	3
三重	2	2	2
滋賀医科		1	1
京都	1	1	1
奈良女子	2	2	2
奈良教育	1	1	1
大阪		1	1
神戸	1	1	1
島根	1	1	1
広島	1	2	3
徳島	1	1	1
九州	1	1	1
九州工業	1	1	1
佐賀	1	1	1
長崎	1	1	1
計	81	20	101

医学部医学科			
大学名	令和5年度入試		
	年度	現	卒
新潟	1	1	1
信州	1	3	4
岐阜	1	1	1
滋賀医科		1	1
島根	1	1	1
計	4	4	8

私立大学			
大学名	令和5年度入試		
	年度	現	卒
北海道情報	1	1	1
国際医療福祉	1	1	1
高崎健康福祉	1	1	1
駿河台	2	2	2
東京国際	2	2	2
獨協	6	6	6
日本工業	1	1	1
文教	5	5	5
日本医療科学	1	1	1
跡見学園女子	1	1	1
秀明	1	1	1
千葉工業	4	4	8
青山学院	1	3	4
亜細亜	1	1	1
桜美林	2	1	3
大妻女子	2	2	2
学習院		1	1
北里	4	4	8
共立女子	2	2	2
杏林	1	1	1
慶應義塾	1	1	1
工学院	5	2	7
国士館	3	3	3
駒澤	9	9	9
芝浦工業	4	4	8
順天堂	6	6	6
上智	1	2	3
昭和	1	1	1
昭和薬科	3	3	3
女子栄養	2	2	2
成蹊	1	2	3
成城	3	3	3
専修	9	9	9
創価	2	2	2
大東文化	4	4	4
中央	14	4	18
津田塾	1	1	2
帝京		1	1
東海	2	2	2
東京家政学院	1	1	1
東京家政		1	1
東京経済	3	3	3
東京工科大学	1	1	1
東京女子	2	2	2
東京電機		1	1
東京農業	2	2	2
東京薬科	1	2	3
東京理科大学	8	2	10
東洋	23	10	33
日本	12	1	13
日本女子	1	2	3
法政	10	3	13
東京都市	1	1	1
武蔵	2	2	2
武蔵野	2	2	2
武蔵野美術	1	1	1
明治	7	3	10
明治学院	9	3	12

大学名	令和5年度入試		
	年度	現	卒
明治薬科	2	2	2
明星	2	2	2
立教	1	4	5
立正	1	1	1
早稲田	10	10	10
麻布	1	1	2
神奈川工科大学	1	1	1
神奈川	7	7	7
関東学院	1	1	1
洗足学園音楽	1	1	1
新潟医療福祉	2	2	2
金沢工業	3	1	4
山梨学院	1	1	1
山梨英和	1	1	1
松本	6	1	7
松本看護	2	2	2
松本歯科	1	1	1
岐阜医療科学	1	1	1
岐阜聖徳学園	1	1	1
常葉	2	2	2
愛知	1	1	1
愛知学院	2	2	2
愛知工業	2	2	2
椋山女子	1	1	1
中京	5	5	5
中部	3	1	4
名古屋学芸	1	1	1
日本福祉		1	1
名城	5	5	5
愛知工科大学	2	2	2
京都芸術	1	1	1
京都産業	1	1	1
京都女子	1	1	1
京都薬科		1	1
同志社	1	1	2
佛教	1	1	1
立命館	9	3	12
龍谷	5	5	5
大阪学院	1	1	1
大阪経済	1	1	1
大阪工業	1	1	1
大阪産業	1	1	1
関西		1	1
関西外国語	1	1	1
近畿	3	2	5

大学名	令和5年度入試		
	年度	現	卒
関西学院		3	3
摂南	1	1	1
桃山学院	1	1	1
森ノ宮医療	1	1	1
神戸芸術工科大学	1	1	2
奈良	1	1	1
第一工科大学	1	1	1
計	298	78	376

海外			
大学名	令和5年度入試		
	年度	現	卒
King's College London (イギリス)	1	1	1
計	1	0	1

短期大学			
大学名	令和5年度入試		
	年度	現	卒
女子栄養大短	1	1	1
大月短	1	1	2
三重短	1	1	2
関西外大短		1	1
計	3	3	6

専門各種学校			
大学名	令和5年度入試		
	年度	現	卒
東京商科法科学院専門	1	1	1
富士吉田看護専門	1	1	1
長野県須坂看護	1	1	1
松本歯科大学衛生学院	1	1	1
国立劇場演劇研修所	1	1	1
総合学園ヒューマンアカデミー	1	1	1
東京情報クリエーター工芸学院専門	1	1	1
日本航空大学校	1	1	1
代々木アニメーション学院	1	1	1
大原簿記情報ビジネス医療専門学校(松本校)	1	1	1
計	10	0	10

卒業生の声

百瀬 楓さん
4期生
岐阜大学
応用生物科学部
共同獣医学科

清陵中には、はっきりと自分の意見や目標を持ち、それに向かって突き進んでいく仲間が沢山います。また、様々な知識や経験を経てきた生徒が集まるので多様な意見を吸収することができます。授業もグループディスカッションや発表など、自分の意見を表明できるものが多く、これからの人生に必要なことを学ぶことが出来ました。みなさんも清陵中の一員となって、充実した学校生活を送ってください。



卒業生の声

守谷 翼さん
4期生
島根大学
医学部医学科

私が思う清陵中の最大の魅力は高い志をもった友と一緒に切磋琢磨できる点です。大学受験やその後における大きな財産になります。また自ら考え、深く考える時間が多く SSH の課題研究や科学の甲子園ジュニアなどその経験が功績に結び付くことはたくさんありました。同じ志をもつ友との出会いや、熱心に導いてくださった先生方、地域の方々のおかげで大いに充実した6年間を過ごせました。清陵に来てぜひそんな体験をしてみてください。

自反而縮雖千萬人吾往矣

校是

自反而縮雖千萬人吾往矣

みずからかえりみてなおくんば、せんまんにんといえどもわれゆかむ
《孟子公孫丑上より》

自分自身を反省して正しいと確信できたら、たとえ相手が
千万人であっても自分は恐れずに立ち向かって行く

諏訪清陵附属中学校 Q&A

Q1 入学金や授業料等の費用が必要ですか。

A 他の市町村の中学校と同じ義務教育ですので、入学金や授業料、教科書代は必要ありません。学校徴収金も市町村の中学校と大きく違いません。ただし、入学者選抜を行うことから、そのための審査料がかかります。また、電車などの交通機関を利用して通学する場合は、その費用がかかります。

学校徴収金 令和5年度現在

(1)会費・教材費等:66,000円(前期33,000円、後期33,000円)

内 訳	○PTA会費	11,000円
	○学友会(生徒会)費	3,000円
	○教材費等(牛乳費含む)	52,000円
	・副教材 ・学級文房具 ・模試代 等	

※この他、書写セット、ポスターカラーセット、木材加工教材、辞書等については、必要な時期に、販売を行っております。

(2)研修旅行費(3学年):80,000円程度(2年時より積立)

(3)行事活動費:およそ23,000円(1,2年時)

1学年では高遠オリエンテーション、学習合宿、農林業体験学習、2学年では語学研修I(イングリッシュキャンプ)、学習合宿があり、行事にかかる諸費用(バス代、宿泊費、テキスト代、実習費など)は、別途集金しております。

Q2 給食はありますか。

A 自宅からの弁当持参を基本とします。また、牛乳はミルク給食という形で、一人1本用意します。弁当については、希望者には業者による弁当の斡旋があります。ただし、食物アレルギー等への対応はできかねますので、ご了承ください。

授業公開

- 5月20日(土) 教科授業
- 10月7日(土) 総合的な学習の時間 中間発表会
- 3月2日(土) 小学4,5年生対象

説明会

- 7月8日(土) 学校説明会
- 10月3日(火) 選抜説明会

その他

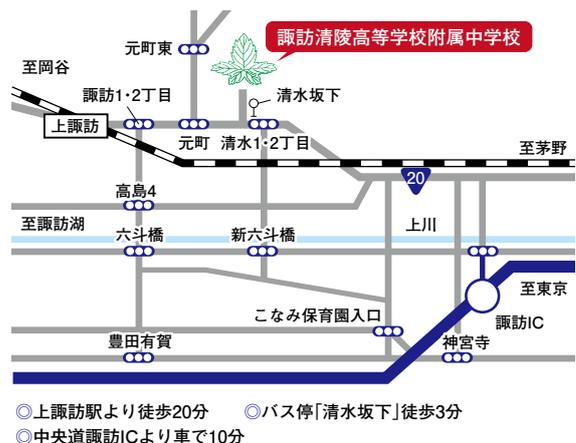
- 7月1日(土) 清陵祭

※上記のほかにも、学校見学等の希望があれば、直接本校にご相談ください。

中学校選抜の日程

- 志願受付 11月7日(火)~9日(木)
- 適性検査・面接 12月2日(土)
- 合格発表 12月12日(火)

※詳しくは、本校HPまたは長野県教育委員会HPをご覧ください。



長野県諏訪清陵高等学校附属中学校

〒392-8548 長野県諏訪市清水1-10-1 TEL 0266-88-5400 FAX 0266-88-3611
E-mail seiryu-fuzoku@pref.nagano.lg.jp 学校URL <http://suwaseiryu.ed.jp/fuzoku/>

(令和5年5月現在)